

## 令和3年度「日本酒蔵ツーリズム推進協議会」総会 開催

公益社団法人日本観光振興協会が事務局をつとめる「日本酒蔵ツーリズム推進協議会」は、令和3年7月7日（水）に書面にて「令和3年度 日本酒蔵ツーリズム推進協議会 総会」を開催いたしました。本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止と参加者の安全確保の観点から、書面で実施しました。

総会では、令和2年度事業報告・収支決算、令和3年度事業計画・収支予算、規約改定について議決頂き、原案どおり承認されました。

### 【各議案について】

- 第1号議案：令和2年度事業報告・収支決算
- 第2号議案：令和3年度事業計画・収支予算
- 第3号議案：令和3年度規約改定

令和3年度の事業は、(1) 研修事業、(2) プロモーション事業、(3) 協議会自主事業を予定しています。なお本年度事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により一部事業が変更する可能性があります。

### (1) 研修事業

観光関係者・協議会会員向けの研修を年2回開催。酒蔵ツーリズムを活用した取り組み事例などを想定。

### (2) プロモーション事業

オフィシャルサイト及びFacebook・Twitterで酒蔵関連の情報発信を行う。また新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しながら、プロモーション活動を実施し、各旅行博への参加も予定。

### (3) 協議会自主事業

会員相互交流、情報交流機会の提供など、酒蔵と各事業者との協力関係の促進を行う。各省庁への協力も実施。また「酒蔵ツーリズム」に関する調査・提言活動も実施。

また今回の議決にあたり、当協議会宛に多くのご意見頂きました。一部意見を共有させていただきます。

- 産・官・学のもっと多様な団体に加盟して欲しい。(一般企業)
- 先進的な日本酒ツーリズムを実施している地域、文化庁予算を活用し多言語化に取り組んだ酒蔵の視察を実施してほしい。(一般企業)
- コロナ禍で厳しい状況ではあるが、「観光/お酒」というコンテンツが早期に正常化することを祈念し、支援していきたい。(自治体)
- 酒蔵ツーリズムも地元で協調することが難しい部分もあり、良い事例があると嬉しい。(酒蔵)
- 日本全国で取り組まれている観光事業復興への取り組みを紹介するセミナー等を開催してほしい。(酒蔵)
- 旅行関係事業者等との交流会を開催してほしい。(酒蔵)

日本酒蔵ツーリズム推進協議会は、本年度も各都道府県等の地方自治体、観光協会、DMO、観光関連団体・企業等と酒蔵・酒造関係者が一層連携することで、酒蔵ツーリズム事業の継続・発展を目指してまいります。引き続きのご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。